

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

◎ 新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

< 編集後記 >

【わが村運動情報】

◎ JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」1月号の掲載情報

JR北海道車内誌には、「わが村は美しく－北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。1月号では第10回コンクールで大賞を受賞した「ほんべつ豆まかナイト実行委員会」について紹介されています。

JRにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

「ほんべつ豆まかナイト実行委員会」については、わが村HPでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa000000g408-att/slo5pa000000svri.pdf

【わが村コラム】

今回紹介するのは、**やなぎやふぁーむ【ファーマーズキッチンTOKO-TOKO】**（第10回コンクール参加団体）の直営店「**TOKO-TOKO Café**」です。

オホーツク管内・清里町の「やなぎやふぁーむ」では、本業の農業のほかに地域の賑わいを創出するためにオープン



ワンプレートランチ

した『TOKO-TOKO Café』が、2022年11月に「5周年、

を迎えました。自家で生産する新鮮な野菜や地元産の食材を使ったランチメニューが評判で、地域住民にも大変親しまれています。



直営店「TOKO-TOKO Café」

看板商品の肉まん『玉ちゃんまん』は、ふんだんに使われている自家産タマネギの食感を楽しむよう調理法も工夫しているほか、交流がある紋別市の畜産農家が生産する「かみしょこつ豚」を使っています。このメニューは現在のカフェがオープンする以前から、隣接するプレハブ施設で対面販売されています。「やなぎやふぁーむ」では清里町のソウルフードになることを願い、子どもや学生が気軽に買い求めやすい価格となっていて、現在ではファミリー層を中心にリピーターも増えて名物となっています。玉ちゃんシリーズは全部で6種類もあり、材料は生産者の顔の見えるものを使用し、定番の“肉まん、のほか、自家製小豆を使用した“あん、や“チーズ、“カレー、なども人気となっています。



『玉ちゃんまん』シリーズ（6種類）



トマトリーナと蒸しぱん

「やなぎやふぁーむ」では町の特産品『じゃがいも焼酎清里』の原料の契約農家でもあり、地域産業にも貢献しています。カフェではじゃがいも焼酎を使用したパウンドケーキ『焼酎けーき清里』を製造販売し、お土産品としても喜ばれています。



ホップを使った入浴剤「バスホップ」

2021年からは地元の有志とホップの栽培に取り組み、収穫されたホップは町内で販売のクラフトビールの原料として出荷されたほか、ホップを入浴剤として商品化し販売をしています。興味のある方はカフェでお買い求めいただき、リラックスタイムにお試してください。

冬の自然も魅力的な知床方面へ観光やお仕事でお越しの際に清里町を訪れてみてはいかがでしょうか。

※『玉ちゃんまん』は冬季限定。春と秋の農繁期にはカフェを休業し、農業を優先していますので営業日を確認の上、ぜひ足を運んでみてください！

【住 所】 斜里郡清里町羽衣町4番地

【営業時間】 11:00～18:00 (ランチ 11:00～15:00)

定休日は月・火・水曜日 (農繁期は休業)

【お問合せ】 TOKO-TOKO Café (トコトコカフェ)

電話: 0152-26-7095

【Facebook】 最新情報はこちらでご確認ください↓

<https://www.facebook.com/people/Farmers-Kitchen-Toko-Toko/100063708033549/>

【わが村団体活動情報】

◎「氷灯夜2023」が開催されます☆ (芽室町)

<わが村団体名: 芽室町観光物産協会>

毎年2月14日のバレンタインデーに開催していた「氷灯夜 (ひょうとうや)」が、2023年は2月4日に開催予定です。

芽室公園には、約2500個のアイスクャンドルが灯され、柔らかなあかりに包まれた空間が広がります。芽室町の冬の寒さが作り出す、美しい氷で作られた世界を大切な人と一緒にお楽しみください!

【開催日時】 令和5年2月4日 (土) 17:00～点灯

【開催場所】 芽室公園 (芽室町本通り8丁目)

【お問合せ】 0155-66-6522 (芽室町観光物産協会)

【H P】 <https://memurokankou-hyoutouya-hy.jimdo.com/>



◎「第11回米-1グランプリ inらんこし」決勝大会が開催されました！！（蘭越町）

<わが村団体名：米-1グランプリ inらんこし実行委員会>

日本一のお米を決める「第11回米-1グランプリ inらんこし」決勝大会が、11月20日（日）、蘭越町山村開発センターで開催されました。

今大会には、道内外から過去最多の340品の出品がありました。予選を経て、道内19品（蘭越町産は4品）、道外11品が決勝大会に進みました

（「らんこし米」は第1回大会より続くファイナリストの記録を更新）。

決勝では、10名の審査員によって、お米の「味」や「香り」、「つや」などが審査され、日本一美味しいお米を競いました。



審査の結果、グランプリには岐阜県下呂市の成田茂さん（代理出席 成田正樹さん）（品種「いのちの壺」）が選ばれ、準グランプリには蘭越町の坂井明治さん（品種「ゆめぴりか」）と、岐阜県下呂市の曾我眞由美さん（品種「いのちの壺」）が準グランプリを受賞しました。

今大会は、決勝大会の直前になってコロナ第8波



の感染拡大により、残念ながら無観客での開催となりました。次回の開催では、多数の皆さんのご来場とともに、美味しいお米をご賞味いただけるようお待ちしております。また、お近くにお寄りの際には是非、蘭越町にもお立ち寄りいただき、美味しい「らんこし米」を味わってみてはいかがでしょうか。

◎「突哨山（とっしょうざん）でクリスマスツリーを採ろう」を開催！！（旭川市）

<わが村団体名：特定非営利活動法人 もりねっと北海道>

もりねっと北海道は「市民と森をつなぐ」「森の恵みを活かす」をテーマに「森育活動」を行っています。

12月3日（土）、旭川市と比布町の境界にある突哨山において「突哨山でクリスマスツリーを採ろう」を開催しました。このイベントは毎年12月上旬に実施しているトドマツの間伐体験で、今年は9家族が参加しました。



集合場所から30分程度歩いたトドマツの植林地で、森を育てるための間伐の必要性や方法などを学びながら実際に体験して頂きます。間伐したトドマツの梢部

分は持ち帰ってもらい、手作りのクリスマスツリーとして楽しむことができます。



本物の木はとても良い雰囲気です。自分たちで苦労して山から伐り出したかいかがあったと感じて頂いているのではないのでしょうか。

今後も、皆様が森を訪れる機会を増やせるよう活動を続けていきます。

【H P】（もりねっと北海道）<http://www.morinet-h.org/>

◎令和4年度 第5回田んぼの教室を開催！！（当麻町）

<わが村団体名：当麻土地改良区>

当麻小学校5年生を対象とした農業体験学習「田んぼの教室」（主催：当麻土地改良区）の第5回目の授業が12月12日に当麻小学校教室で行われました。

この日は、田んぼの学校校長で町内農家の舟山賢治さんが、自動操舵での田植えやコンバインでの稲刈等の動画を交えながらスライドショーで1年間の活動を振り返ったほか、昔と今の農業の違いや、食料自給率、後継者問題等、農業が抱えている問題についても学習しました。子どもたちからはたくさんの質問が寄せられ、農業の知識を深めました。



最後に、この田んぼの教室を通じて、将来農業をやりたい人が増えてくれたら嬉しいこと、また地産地消や国産国消についても学び、皆さんが大人になっても、当麻町や北海道、日本で収穫されたお米や野菜をたくさん食べて欲しいことを伝え、前授業を終了しました。



◎『農家のかあさん土曜日』を開催します！（江別市）

<わが村団体名：江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会加工部会>

今月も農家のかあさんに直接会える対面販売を実施します。ケチャップ、チーズ、漬物、おこわ、お菓子など、農家のかあさんたちの心のこもった手作り加工品が大集合！

当日のお買い物で応募できるプレゼント企画もございます
マイバッグ持参で是非、会場へお越しください。

※来場の際はマスク着用等、新型コロナウイルス感染予防
対策にご協力ください。

【開催日時】 1月21日（土）10：00～14：00

※今回を含め3月まであと4回、開催を予定しています

【開催場所】 江別河川防災ステーション

（江別市大川通6）

【お問合せ】 江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会

加工部会（事務局：江別市役所経済部農業振興課内）

TEL：011-381-1025

【HP】

<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/nogyo/96417.html>



◎『農家のいきいき母さん土曜日』を開催します！（岩見沢市）

<わが村団体名：いきいき母さん土曜日運営委員会>

今月も地元農産物PRのため、農家の母さんたちが生産した農産物と加工品などを対面販売いたします。漬物、乾燥野菜、野菜のソースにジャムやパン、土曜日でしか出会えない美味しいものがいっぱい！

毎月第3土曜日はイオン岩見沢店で「いきいき母さん」と楽しいひとときを過ごしませんか。

【開催日時】1月21日（土）10：00～14：00※

今回を含め3月まであと3回、開催を予定しています

【開催場所】イオン岩見沢店

（岩見沢市大和4条8-1）

【お問合せ】いきいき母さん土曜日運営委員会

TEL：090-2875-0033（代表 池田）

農家のいきいき母さん土曜日

令和4年度開催日程
 *11月～3月の第3土曜日
 *各回10時～14時まで

●販売品目 案内は販売日により変更する場合があります。
 漬物（ふき・わらび・セロリ）/ 蕎麦野菜 / 各種豆類 /
 なんぼん味噌 / 漬物 / 粟豆 / 米麹 / ペリージャム各種 / パン
 ソース / 各種乾燥野菜 / 岩見沢フルーツケーキ / 黒にんにく・
 にんにく / 岩見沢産小麦のパン / 焼き菓子 / 手紙小物各種 /
 たまねぎ / ほうれん草 / パワーストーンアクセサリー

各回ごとに
お楽しみイベントも
開催予定♪

場所：イオン岩見沢店
フードコート
（当日販売場所の変更がある場合がございます）

主催：いきいき母さん土曜日運営委員会
（岩見沢市大和4条8-1）
TEL：090-2875-0033（池田代表）



【活動支援メニュー】

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援策パンフレット

経済産業省では、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の資金繰り、設備投資・販路開拓、経営環境の整備等を支援する施策をパンフレットにまとめました。

※パンフレットの情報は随時更新しています。

【U R L】 <https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html#00>

【お問合せ】 経済産業省北海道経済産業局 総務企画部 総務課

T E L 0 1 1 - 7 0 9 - 2 3 1 1（内線2505）

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々を応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第1四半期（4月～6月））

令和5年1月4日（水）～令和5年2月20日（月）

※令和5年度第1四半期より受付再開予定（スケジュールが変更となる場合あり）

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【HP】<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【HP】<https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

< 編集後記 >

とうとう真っ白な季節がやってきました。四季があるというのはすばらしいものですが、また、数ヶ月、転ばないように注意しつつ下を向いて歩き、普段使わない筋肉を使いながら雪かきする、その季節の始まりです。みなさんも転倒と筋肉痛にはご注意ください。

今回は音楽の力について語りたいと思います。仕事上、動画編集を行うことがありますが、その際にBGMを入れ込むことも少なくありません。音楽素材はSNSなどの編集で需要があるためなのか、使用用途自由で使わせてくれているサイトがたくさんあります（※使用する場合はルールを守りましょう）。BGMを探すようになって、これらのサイトで提供している音楽の素晴らしさを知りました。こういう気分の場面の音楽、とか、このような物を表した音楽、とか、様々な楽器を使用し、情景が浮かび上がるような臨場感ある音楽がたくさん創られています。これらはタイトルも素晴らしく、確かにそういう感じ！と納得いくものばかりです。SNSなどで使用せずとも、時間のあるときに是非、検索して聴いてみてください。寒い季節、家の中でぬくぬくしていても、様々な情景が浮かんできて楽しめますよ。（わが村ぴよ）

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。
